

企画展

# 新着・収蔵資料展

鉄道資料と戦時資料



ありがとう、さようなら

秋田臨海鉄道資料

いま平和を思う

戦時資料集

秋田県指定文化財

季吟・桂葉両吟百韻

プロレタリア文学

今野賢三創作ノート

太良・矢矧の鉱山資料

小林家資料

工事現場から発見された化石

ナウマンゾウの背骨

他

開館時間：午前9時30分～午後4時

(4月1日～午後4時30分閉館)

休館日 月曜日(休日と重なった場合は次の平日)

会場 秋田県立博物館 企画展示室

ご来場者様全員を対象に検温を実施します。37.5℃以上の発熱がある方や風邪症状がある方、明らかに体調不良と思われる方は、入館をお断りする場合がございます。

秋田県立博物館

〒010-0124 秋田県秋田市金足堀崎字後山 52

Tel. 018-873-4121 Fax. 018-873-4123

<https://www.akhekup/>

秋臨

惜別

2021.3



入場無料

11月26日(土)

令和4年

4月2日(日)

令和5年



博物館では開館以来、収蔵品の収集を続けており、収蔵品の総数は19万点を超過しています。今回は臨海鉄道資料と戦時資料を中心に、近年県博コレクションに仲間入りした品々を紹介します。

#### ■ありがとう、さようなら 秋田臨海鉄道資料

昭和46年(1971)から令和3年(2021)まで秋田市の臨海工業地区で貨物輸送を行った秋田臨海鉄道の閉業に伴い、列車の部品や運食用具などが秋田臨海鉄道株式会社から寄贈されました。今回が初展示となります。

#### ■いま平和を思う 戦時資料集

応召袋、軍隊手帳など出征兵士の携行品、戦時債券、小幡谷政吉筆「土崎空襲の絵」、シベリア抑留者の持ち帰り品、樺太引き揚げ資料、ジェラルミン製鍋など、県民から寄贈された戦時資料を展示します。

#### ■秋田県指定文化財 季吟・桂葉両吟百韻

江戸初期の有力な俳人北村季吟と、秋田俳諧の祖といわれる大光院桂葉が交互に百句を連ねたもの。秋田俳諧史上貴重な資料です。



軍隊手帳



応召袋



矢権鉦山鉦脈図



季吟・桂葉両吟百韻



ナウマンゾウの  
椎骨と肋骨



牧野永昌 昇竜図



ヘッドマーク「借別」



社章プレート



DD56形ディーゼル機関車  
1号機 車番プレート



区名札

#### ■プロレタリア文学 今野賢三創作ノート

プロレタリア文学の先駆者、秋田市土崎の今野賢三の創作ノートです。郷土史家田口勝一郎氏から平成24年に寄贈されました。

#### ■秋田藩士の文書 菅生家資料

秋田藩士菅生家伝来の文書です。久保田城での正月の行事の記録、藩主の葬儀場の図など、武家の生活を如実に伝える資料です。

#### ■秋田の鉦山資料 小林家資料

江戸時代から明治時代まで、秋田の鉦山業に従事した小林家の資料。江戸時代の太良鉦山の請負人の変遷や、明治初期の経営体制転換に関わる記録などがあります。

#### ■工事現場から見つかった化石 ナウマンゾウの骨

昭和51年(1976)に東京の地下鉄工事現場から見つかり、これまで大切に保管されていた化石です。工事現場からナウマンゾウの骨化石が3頭分発見されましたが、今回展示する化石はその一部です。

### Access 6

〒010-0124  
秋田市金足鳩崎字後山52  
TEL 018-873-4121

- ▶ JR  
奥羽線・男鹿線  
「湯沢駅」下車 徒歩20分
- ▶ バス  
秋田中央交通 五城目線  
「金足農業高校入口」下車  
徒歩15分
- ▶ 自動車  
秋田自動車道  
「昭和男鹿半島IC」から10分  
「秋田北IC」から15分



ホームページ・Facebookあります。

秋田県立博物館



秋田県立博物館